

ふるさと  
**手づくり郷土賞（国土交通大臣表彰）**  
**認定証授与式を行います！**

なかせんどうあい しゆく しんかのう  
「中山道間の宿 新加納～歴史文化を次世代に継承する  
まちなみ保全と再生～」を認定

- 国土交通省では、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、全国に広く紹介することにより活力ある郷土づくりに資することを目的として手づくり郷土賞を認定しています。
- 中部地方整備局長から「中山道間の宿 新加納まちづくり会」および「各務原市」へ認定証を授与します。

■令和2年度 手づくり郷土賞（一般部門） 認定証授与式

受賞案件名	中山道間の宿 新加納 ～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～
受賞団体	中山道間の宿 新加納まちづくり会、各務原市
認定証授与式	日 時：令和3年3月15日(月) 10:40～11:30 場 所：岐阜県各務原市 少林寺 岐阜県各務原市那加新加納町 2104 出席予定者：中山道間の宿 新加納まちづくり会 各務原市長、中部地方整備局長

添付資料：資料1 令和2年度 手づくり郷土賞 認定案件  
資料2 【一般部門】受賞案件概要  
資料3 国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」とは

配布先：中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、各務原市政記者クラブ



中山道間の宿 新加納



地域の子供たちに行う歴史勉強会

〔問合せ先〕中部地方整備局企画部企画課 建設専門官 山路 哲、係長 前田 千

TEL 052-953-8127 FAX 052-953-8294

令和2年度 手づくり郷土賞 認定案件

資料1

<一般部門：13件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	奈井江町	大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道 ～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～	特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会	—
2	東北	岩手県	盛岡市	盛岡市鉦屋町界隈 ～盛岡町家と暮らしと文化がいきづく街並みの保存活用～	特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾	—
3		秋田県	大仙市	河港のまち角間川ルネサンス ～雄物川舟運の歴史文化を活かしたまちづくり～	角間川地域活性化協議会	大仙市
4	関東	群馬県	板倉町	水害時における自助共助の伝統の継承 ～「命のかけ橋」水塚の在る町～	水場の風景を守る会	—
5		神奈川県	伊勢原市	駅前ロータリーから広がるふれあいの輪 ～地域でできることは地域で～	成瀬活性化委員会	—
6	北陸	富山県	富山市	市民が守る育てる呉羽丘陵 ～持続可能な里山再生への取組み～	NPO法人 きんたろう倶楽部	—
7		石川県	金沢市	旧街道と歴史が織りなす地元へ来まっし！！ ～金沢城下 野町・弥生誘い街道～	金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会	—
8		石川県	野々市市	「北国街道野々市の市」 ～北国街道は、文化や夢、希望を運び、育んだ街道です～	北国街道野々市の市実行委員会	—
9	中部	岐阜県	各務原市	中山道間の宿 新加納 ～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～	中山道間の宿 新加納まちづくり会	各務原市
10	四国	徳島県	三好市	さがしい村に伝わる妖怪ばなしでまちおこし	四国の秘境 山城・大歩危妖怪村	三好市
11		高知県	日高村	日高村におけるグラウンドワーク手法による環境維持・地域づくり活動	NPO法人グラウンドワークひだかむら	—
12	九州	福岡県	福岡市	博多は 生きてる博物館	ハカタ・リバイバル・プラン	—
13	沖縄	沖縄県	名護市	名護東海岸の活力あふれる地域づくり	名護市久志支部区長会	—

<大賞部門：3件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	東北	秋田県	小坂町	明治の遺産を活用した手づくり鉄道博物館 ～明治のレトロモダンを未来に継承～	小坂鉄道保存会	小坂町
2	関東	東京都	江戸川区	地域と共に 桜と水辺の散策路 ～ 篠田堀親水緑道 ～	篠田堀親水緑道を愛する会	江戸川区
3	九州	宮崎県	都城市	未来に生きる子どもたちのためのどんぐり1000年の森づくり	特定非営利活動法人 どんぐり1000年の森をつくる会	—

## 受賞案件名：中山道間の宿 新加納

～歴史文化を次世代に継承するまちなみ保全と再生～

(岐阜県 各務原市)

## 受賞団体：中山道間の宿 新加納まちづくり会、各務原市

### <活動内容>

「中山道間の宿 新加納」は、中山道52番目の「鶉沼宿」と53番目の「加納宿」の間に栄えた間の宿で、関ヶ原の戦いの戦功により旗本坪内利定が設置した新加納陣屋が存在したことで知られており、平成20年8月には景観法に基づく「重点風景地区」に指定されています。

各務原市では、平成22年度から「新加納地区都市再生整備計画事業」を立ち上げ、歴史的な趣と調和するまちなみの保全と安全安心なまちづくりを進めてきました。

「中山道間の宿 新加納まちづくり会」は、平成23年7月に町内の有志50人で郷土に対する理解と愛着を高め、住みよいまちをつくる目的で発足しました。

まちづくり会では、年1回の総会のほか、毎月の定例会やまちづくりについてのワークショップなどを定期的に開催しています。また、まちづくりイベントとして、講演会や視察研修、歴史勉強会を開催するとともに、新加納にまつわる歴史コラムなどを掲載した「まちづくりかわら版」を全21号発行しています。さらに、ホームページの開設、ユーチューブや SNS を活用した地域の魅力の情報発信を行っています。

また、まちづくり会の活動を行う過程で、防犯・防災活動を行う「新加納防犯パトロール隊」、景観を保全する「ビューレンジャー」などが派生的に立ち上がり、自分たちの住む地域を自分たちの手でよくしていく取り組みを積極的に行っています。

さらに、新たな地域の歴史拠点となった「新加納陣屋公園」を中心に、住民が中山道間の宿の歴史・文化を丁寧に掘り下げ、隣接する土地区画整理内に新たに住み始めた住民と共有していくことで、「ふるさと新加納」として将来にわたり住み継がれる個性豊かなまちづくりを進めています。



中山道間の宿 新加納



新加納陣屋公園



地域の子供たちに行う  
歴史勉強会

## ◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和2年度で35回目。

### 【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

### 【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

## ◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

### 手づくり郷土賞選定委員会（令和2年度）

委員長	秋田 典子	千葉大学大学院園芸学研究科 准教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	斉藤 俊幸	地域再生マネージャー
委員	真田 純子	東京工業大学 准教授
委員	野澤 康	工学院大学 教授
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 社長室アドバイザー
		／一般財団法人コレゾ財団 代表理事 (敬称略)